

平成新山南東側斜面の発光現象について

概況

2006 年 11 月 6 日 19 時 30 分頃南島原消防署布津分署から平成新山の山腹 4 合目付近に赤く発光しているところがあるとの通報がありました。

気象庁の雲仙岳野岳遠望カメラ（写真 1）及び国土交通省の赤松谷川上流監視カメラにより確認したところ、平成新山の南東側中腹斜面の一部で発光現象が確認されました。

今回の現象はきわめて局所的であり、火山性地震や微動の発生はなく（図 1，2）、雲仙岳の火山活動は静穏な状態が続いています。

今回の現象の原因については、局所的に小規模な高温の火山ガスを噴出している可能性もそのひとつとして考えられますが、詳細については、火山機動観測班を現地に派遣して調査中です。

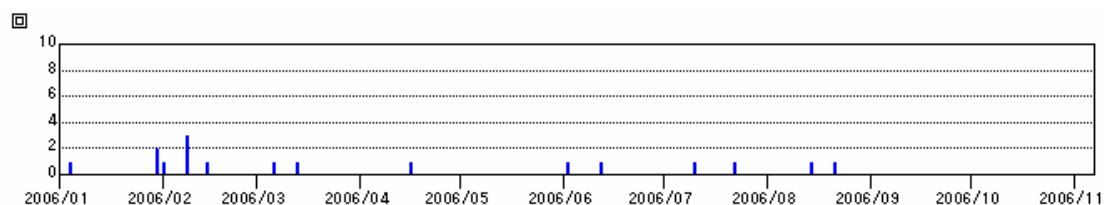


図 1 雲仙岳付近の日別地震回数（2006 年 1 月～11 月 6 日）

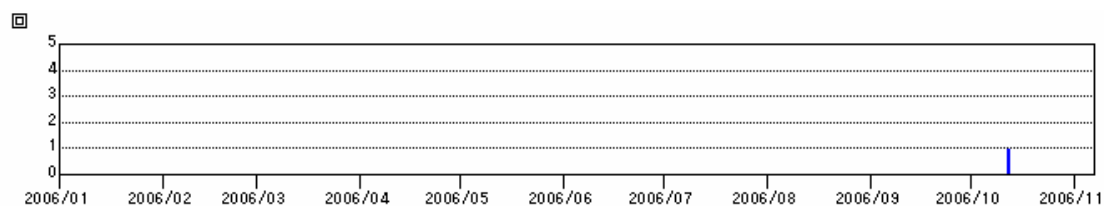


図 2 雲仙岳付近の日別微動回数（2006 年 1 月～11 月 6 日）



写真 1 野岳監視カメラの映像 2006 年 11 月 6 日 20 時 21 分の映像

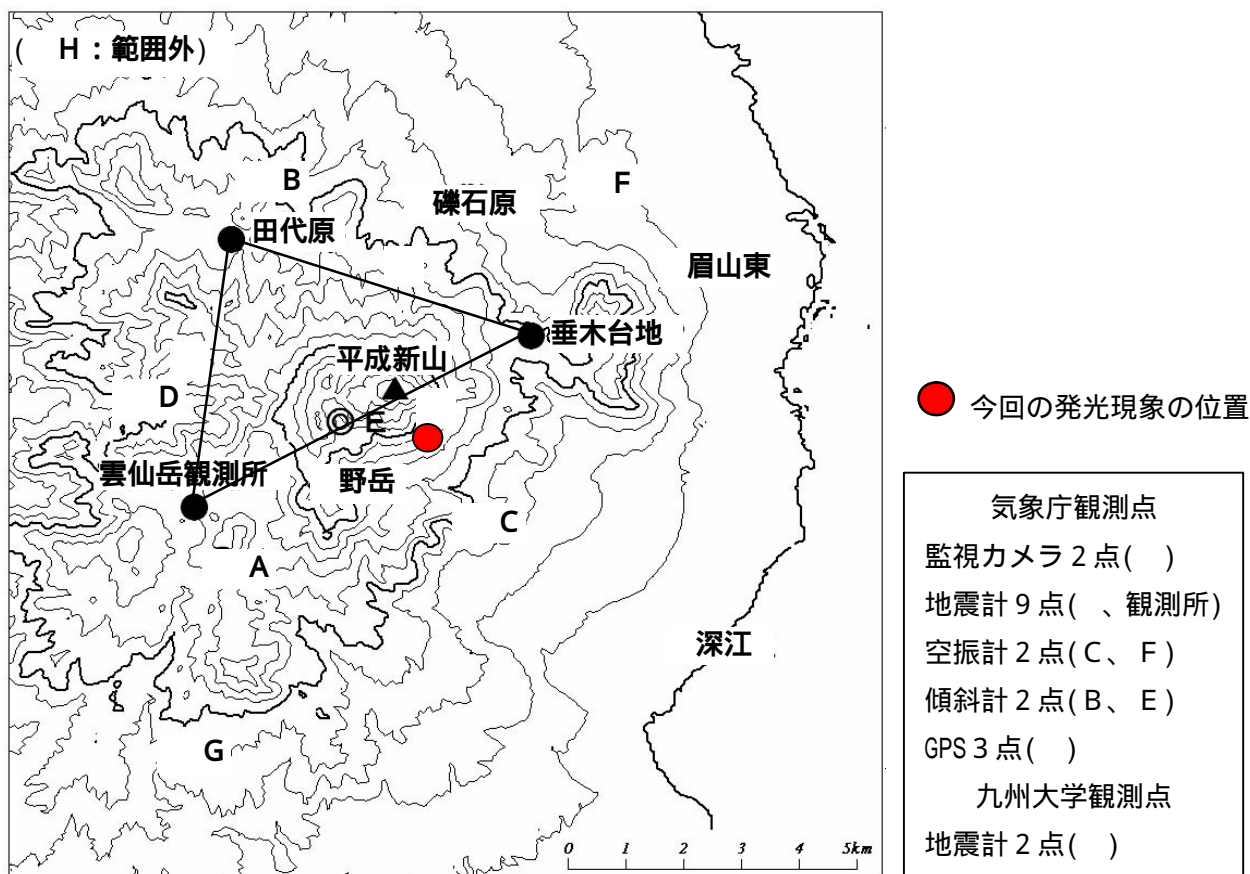


図 3 気象庁観測点と発光現象の位置図